

1. 件名：東海第二発電所等の新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年10月16日（月）11：00～11：30

3. 場所：原子力規制庁 8階原子力規制部長

4. 出席者

原子力規制庁

大島原子力規制部長

原子力規制部 規制企画課

片野課長補佐

日本原子力発電株式会社

劔田取締役副社長 他2名

5. 要旨

日本原子力発電株式会社から、東海第二発電所のバックフィットに係る許認可の申請案件、特定重大事故等対処施設の設置に係る設工認等に関して、今後の審査対応スケジュールの説明があった。

原子力規制庁は、審査案件が錯綜していることから、審査対応スケジュールに基づき、引き続き、計画的に対応することを求めた。

また、原子力規制庁から、敦賀原子力発電所2号炉の審査会合の資料について、ヒアリングで受け取っているが、データは揃っているようだが、どのように基準に適合しているとしているのか論理的な説明が不足しているため、資料を修正するよう指摘した。

6. 配布資料

東海第二発電所に係る設置許可，設計及び工事計画，保安規定の申請状況について
(2023.6～2024.1)

以上